

# 北近畿豊岡自動車道 (豊岡北～豊岡南)

## 事業のあらまし

### 目次 Contents

1. 北近畿豊岡自動車道（豊岡北～豊岡南）の概要…………… 1・2
2. これまでの経緯…………… 3
3. 事業の必要性及び整備効果…………… 4～6

# 1 北近畿豊岡自動車道（豊岡北～豊岡南）の概要

## 広域道路ネットワークの一部を形成する 北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)

本事業は、北近畿豊岡自動車道の他の区間や鳥取豊岡宮津自動車道などの広域道路ネットワークの一部を形成する道路であり、但馬地域の活性化を支援するとともに、災害時における円滑な交通の確保、国道312号等の通勤通学時、観光交通による渋滞の緩和などを目的としています。

### 北近畿豊岡自動車道

一般国道483号北近畿豊岡自動車道は、豊岡市を起点とし丹波市に至る延長約70kmの高規格幹線道路であり、兵庫県北部の但馬地域と丹波地域を直結し、さらには京阪神都市圏との連結を強化し、地域の活性化を支援する自動車専用道路です。

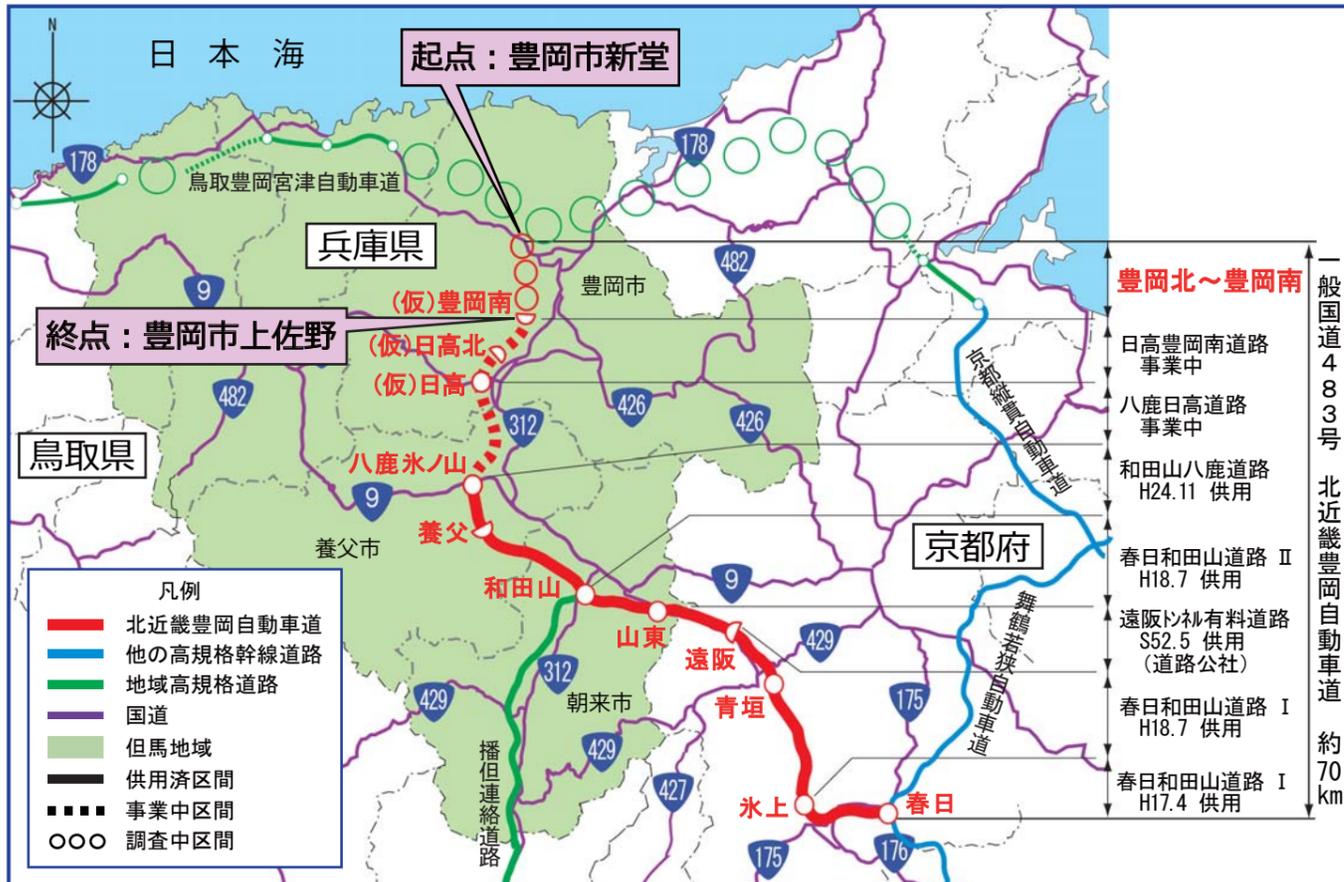
北近畿豊岡自動車道は、各事業毎に整備を進めており、平成17年4月及び平成18年7月に春日和田山道路、平成24年11月に和田山八鹿道路が暫定2車線で供用しました。引き続き、八鹿日高道路、日高豊岡南道路の整備を進めています。

## 北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)



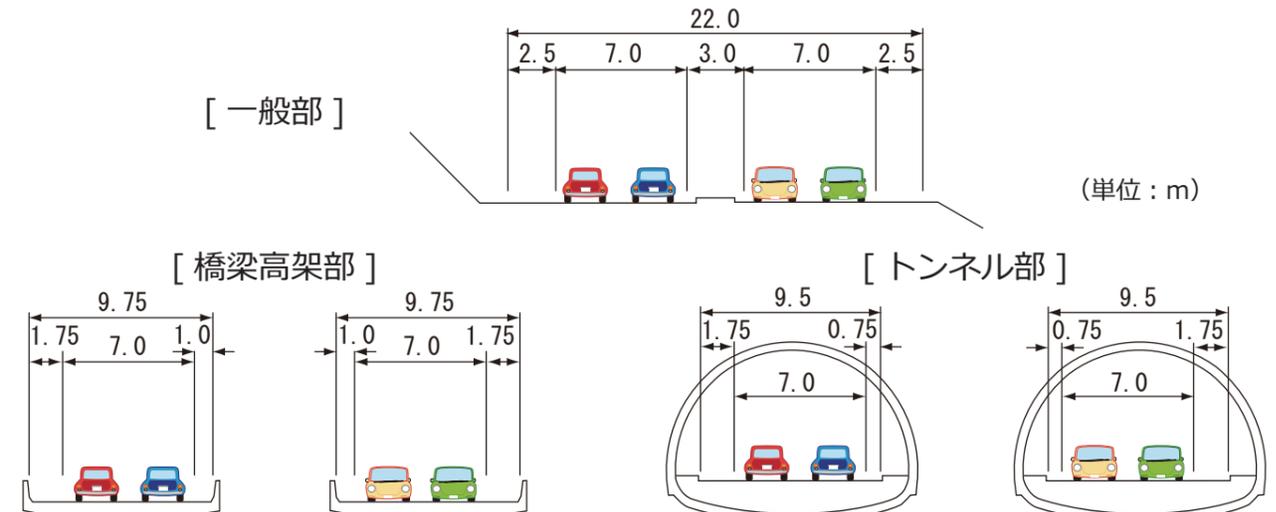
**凡例**  
 : 都市計画対象道路  
 : 事業実施区域

**語句説明**  
**都市計画対象道路事業実施区域**  
 事業により土地の形状の変更並びに工作物の新設及び増設が予想される概ねの範囲であり、工事施工ヤード及び工事用道路等の設置が予想される概ねの範囲を含む区域のこと。



## 道路規格

- 事業区間 / 起点：兵庫県豊岡市新堂 / 終点：兵庫県豊岡市上佐野
- 延長 / 約7km
- 車線数 / 4車線
- 設計速度 / 80km/h
- 基本的な道路構造 / 主に地表式、高上式（高架構造）、地下式（トンネル構造）
- 標準横断図 /



## 2 これまでの経緯

### 1. PIプロセス

計画の策定にあたっては、平成20年2月に「北近畿豊岡自動車道『豊岡道路』懇談会」を設立し、PI(パブリック・インボルブメント)を行いました。

道路計画の検討にあたっては、学識者、市民代表、民間団体、兵庫県、豊岡市及び事業予定者である国土交通省が参画し、アンケート結果などのご意見を踏まえた上で平成20年9月に懇談会「とりまとめ」を公表しました。

#### 北近畿豊岡自動車道「豊岡道路」懇談会

平成20年2月～9月  
第1回～第4回 懇談会開催

平成20年9月  
懇談会「とりまとめ」の公表

#### 意見把握

- アンケート調査(平成19年8月～9月)
- 懇談会への参加
- その他(HP等からの意見提出)

#### 情報提供

- ホームページ
- 豊岡市広報
- その他

住民のみなさま

### 2. 懇談会「とりまとめ」における主な配慮事項

#### ① 地域を活性化

##### ■ 所要時間の大幅短縮

- 高速道路ネットワーク全体の機能向上と京阪神との時間短縮により、但馬地域を活性化
- 観光活性化を支援
- 産業・物流拠点や市中心部とのアクセス向上

##### ■ 生活道路の渋滞緩和

- 市街地西側の山地部を通過させて市街地の通過交通を排除
- 市街地からアクセスしやすい位置にインターチェンジを計画、各方面への交通を豊岡道路に分担
- 交通の分散により、現道の交通事故を削減

#### ② 環境と暮らしを守る

##### ■ 自然・環境との調和

- 道路の機能と利便性・経済性、環境や景観とのバランス考慮
- 自然環境の豊かな地域を通過、地形改変を少なくする
- 環境影響評価実施時に動植物の調査を行い、適切な対応を図る
- 生態系ネットワークに配慮、生息・生育地の分断を極力回避
- コウノトリの利用頻度の高い餌場の回避、車との衝突防止

##### ■ 市街地の改変など

- 公共施設や住宅に加え、優良農地や墓地、文化財等に配慮

##### ■ 災害時の輸送道路確保

- 災害時の生活圏の孤立防止
- 浸水しない高さの計画、軟弱地盤通過距離の短縮

##### ■ 冬季交通の確保

- 積雪時の交通確保に配慮

##### ■ 地域医療の支援

- 豊岡病院付近にインターチェンジを計画

#### 語句説明 PI(パブリック・インボルブメント)

市民等の多様な関係者に情報を提供した上で、広く意見を聴き、政策や計画の立案に反映するプロセス。(出典:国土交通省ホームページ)

## 3 事業の必要性及び整備効果

### 1. 広域ネットワークの形成

**現状** 高速道路のネットワークが不十分なため、地域経済の基盤形成及び活性化に障害となっています。

北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)の整備により全線完成すると…



語句説明 リダンダンシー：災害等により一部が途絶しても交通機能が不全とにならないように予め道路ネットワークを多重化しておくこと。

舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道や鳥取豊岡宮津自動車道と連携した広域ネットワークの形成により、地域連携の強化による地域活性化に寄与するとともに、リダンダンシー機能が発揮。

### 2. 渋滞の緩和

豊岡市街地では、南北方向の主要幹線道路として、国道426号、国道312号等が整備されており、これらの道路には通勤通学時の交通や観光交通が集中しています。

北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)の整備により、これらの道路における通過交通が転換し、豊岡市街地の交通渋滞が緩和されます。



国道426号 豊岡市上陰交差点(北側)

# 3 事業の必要性及び整備効果

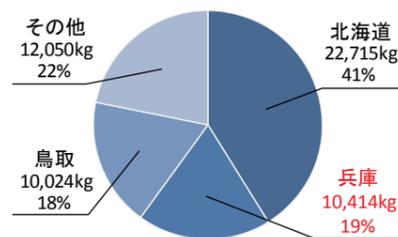
## 3. 地域産業・観光の活性化



### ●地域産業の活性化

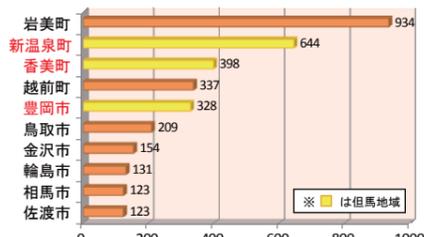
漁獲高全国シェア上位を占めるズワイガニをはじめ、但馬地域を代表する生鮮食品の京阪神方面への輸送時間が短縮され、鮮度保持・品質向上が期待できます。

■大阪中央卸売市場における国内のカニ取扱高



資料：大阪府中央卸売市場年報

■ズワイガニの漁獲量上位10都市

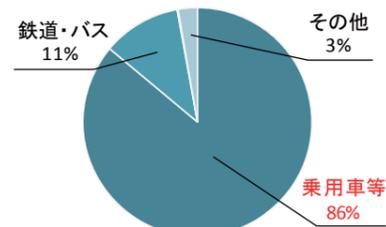


資料：農林水産関係市町村別統計

### ●観光の活性化

但馬地域には年間9百万人以上の観光客が訪れ、そのうちの半数以上が県外客であり、交通手段も乗用車等が8割以上という傾向にあります。北近畿豊岡自動車道の完成により、大阪からの所要時間が約20分短縮されるとともに、周辺道路とのネットワーク強化が図られ、観光産業の活性化が期待されます。

■但馬地域の入込客利用交通割合



資料：全国幹線旅客純流動調査

■但馬地域への県内・県外入込客数の推移



資料：兵庫県観光客動態調査

京阪神地域との広域ネットワークが形成され、移動時間の短縮により、地域産業・観光の活性化を支援。

## 4. 災害等緊急時の代替路の確保

### 現状

平成16年の台風23号では、但馬地域は大きな被害を受け、円山川周辺は道路が水に浸かり全く通行できなくなりました。このため、救援物資等の輸送や救急救援活動に困難を強いられ、豊岡市街地は孤立しました。



北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)の整備により全線完成すると...

災害時における市街地の孤立化が解消され、物資輸送や緊急搬送のための代替道路として機能。

## 5. 救急医療機関へのアクセス向上

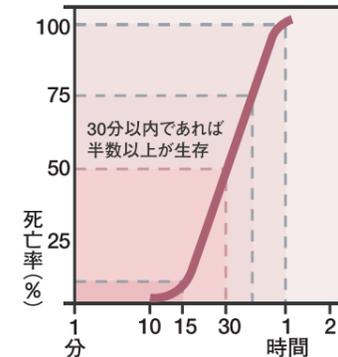
### 現状

但馬地域唯一の第3次救急医療機関である公立豊岡病院がありますが、30分以内に到達できるエリアは限られています。

北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)の整備により全線完成すると...



緊急時(大量出血等)の輸送時間が60分になると、生存率は10%と極めて低く、30分以内(50%の生存率)の搬送が必要とされています。



### 語句説明

**第3次救急医療機関**  
24時間体制で脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等の重篤救急患者へ対応するため、高度の診療機能を備えた医療機関

30分到達エリアの拡大により、救急医療機関へのアクセスが強化され、地域住民の生命を守る「命の道」として活用。

## ■このパンフレットについてのご質問・お問い合わせは・・・

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査第二課

兵庫県豊岡市幸町 10 番 3 号 TEL. 0796-22-3126 (代表)

<http://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/index.php>